

リハビリテーション (Rehabilitation) とは

Re (再び) habilis (適した) ation (にすること) で、「再び適した状態にすること」を意味しています。
思いがけない病気や外傷、あるいは老化現象などさまざまな原因によって生じた心身の障害や、それに伴う日常生活での不憫さが生じたときに、自立した元通りの生活、または以前の生活に近い状態に戻していくことです。

当院ではリハビリテーション部門として理学療法、作業療法、言語聴覚療法があります。今回は作業療法について紹介します。

作業療法(OT)とは？

何らかの原因により心身機能に低下が見られ、生活が困難になった方に対して、本人が望む生活が出来るように食事や排泄動作、着替えや入浴動作などの**生活動作訓練**や、仕事や学校など**社会参加のための訓練**、**精神・心理面**への援助も行います。対象分野は身体、精神、発達（小児リハ）、老年期と幅広く援助を行っています。

訓練場面

生活動作訓練



食事動作訓練

利き手交換などの練習をおこなう



排泄動作訓練

トイレ内での動作指導、着脱訓練を行う



整容動作訓練

整容動作は規則正しい生活の第一歩！



入浴動作訓練

浴槽の出入りや洗体動作訓練を行う

作業活動



趣味活動や、ゲームを通じて認知機能や手指の機能回復、バランス能力など**心と身体**に働きかける訓練を行っています。楽しむ事はとても大切なことなのです。

自助具について

障害や病気、加齢による身体機能の低下を原因とする動作の困難を補い、自立独行できるように助けるために**考案工夫された補助具**です。食事、入浴、家事、更衣、排泄、余暇活動など、日常生活のさまざまな場面において、体の不自由な人の自立を助け、社会参加を促進できます。自分自身では出来ないと諦めていたり、人に依存していたことが自助具を使うことにより可能になると、物理的に生活の幅が広がるだけでなく、精神的にも積極性が出てくるなど、自立生活を高める効果が期待できます。

自助具紹介



太柄(スポンジ)

曲がりスプーン

手や腕の変形があっても使用することができる。



ボトル
オープナー

少ない力で握むことができる。

バネ箸

リーチャー

バネ箸(取り付け式)

バネの作用で開きやすい。



(1) ショート (2) ロング
持ち手に磁石付
フック付き (2) ロング

遠くの物を握むことができる。